

履歴書・教育研究業績書 記入要領

【各書式共通】

1. 年月日欄は、西暦で記入してください。
2. 記入要件がない欄には「該当なし」と記入してください。

【履歴書】

1. 連絡の取れる電話番号（携帯可）及び E-mail がある場合はアドレスを記入してください。
2. 「学歴」欄について
 - ・学歴は高等学校卒業から記入してください。以降の学歴は入学から卒業・修了までを記入してください。
 - ・博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。
 - ・学位については、付記された専攻分野の名称を正しく記入してください。
 - ・外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットと片仮名を併記し、国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱うものとします。
3. 「職歴」欄について
 - ・全職歴(自営業、主婦、無職等を含む)について、期間を明確に記入してください。なお、現職については必ず「現在に至る」と明記してください。
 - ・過去に大学設置・学校法人審議会で教員審査を受け、教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称(大学院にあっては、判定結果を含む)を記入してください。
 - ・大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。
4. 「学会及び社会における活動等」欄について
 - ・所属学会名は正確に記載してください。(例：日本〇〇学会等)
 - ・学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。
 - ・教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記入してください。
5. 「免許・資格」欄について
 - ・医師・歯科医師・薬剤師・看護師等については、登録番号も併記してください。
 - ・外国の資格は名称を正確に記入してください。また、その資格の内容を日本語で併記してください。
6. 「賞罰」欄について
 - ・公的機関、学会、出版社等からの表彰又は職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を漏れなく記入してください。

7. 「現在の職務の状況」欄について

- ・採用時前における職務の状況について記入してください。
- ・「職名」については、大学等の教員の場合は、「教授」、「准教授」等の職位を記入し、それ以外の職に従事している場合は「取締役」「理事」等の職名を記入してください。職名がない場合は「－」を記入してください。
- ・勤務状況については、大学等の教員の場合は、担当授業科目を記入してください。それ以外の職に従事している場合は、職務の内容を簡潔に記入してください。

8. 応募者が外国人である場合、母国語により記入して差し支えないですが、この場合、訳文を添付してください。

【教育研究業績書】

1. 「研究分野」及び「研究内容のキーワード」の欄について

- ・「研究分野」の欄には、2023（令和5）年度より適用されている科学研究費助成事業の「審査区分表」の中区分レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。

「研究内容のキーワード」の欄には、同表の小区分を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。なお、小区分に該当がない場合は、適宜記入してください。

- ・専攻分野についての実務等の知識や経験を有する者（「大学設置基準」第13条第3号及び第6号、第14条第5号、第15条第2号並びに第16条第3号に該当する者）の場合には、「研究分野」の欄に「〇〇に関する実務」と記入し、「研究内容のキーワード」の欄に職務内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。

2. 「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

- ・「事項」には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
- ・「年月日」には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
- ・「概要」には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

「教育上の能力に関する事項」の例

「1 教育方法の実践例」について

- ・授業外における学習を促進する取組、授業内容のインターネット上での公開等
- ・司法研修所等の教育機関における教育経験

「2 作成した教科書、教材」の例

- ・授業や研修指導等で使用する著書、教材等

「3 教育上の能力に関する大学等の評価」

- ・採用決定の際等における評価内容
- ・各大学における自己点検・評価での評価結果
- ・学生による授業評価、教員による相互評価等の結果

「4 実務の経験を有する者についての特記事項」

- ・大学から受け入れた実習生等に対する指導
- ・日本〇〇師(士)協会等の職能団体の依頼による研修指導等
- ・訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修
- ・大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等

「5 その他」

- ・大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
- ・国家試験問題の作成等

「職務上の実績に関する事項」の例

「1 特許等」

- ・特許、実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの

「2 実務の経験を有する者についての特記事項」の例

- ・大学との共同研究
- ・訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
- ・各種審議会・行政委員会、各種ADR等の委員
- ・行政機関における調査官等の官職
- ・研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
- ・調査研究、留学、海外事情調査等
- ・上記を裏付ける報告書、手引書、マニュアル、雑誌等

「3 その他」

- ・職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
- ・論文の引用実績等

3. 「研究業績等に関する事項」の欄について

- ・当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

○「著書、学術論文等の名称」について

- ・研究等に関連する主要な業績を、「(著書)」、「(学術論文)」、「(その他)」の項目に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。
- ・著書については、書名を記入してください。
- ・学術論文については、国際学術雑誌、学会機関誌、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については、その旨を明記して

ください。

- ・その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。
- ・美術関係等の業績として作品集を提出する場合は、別途1部提出してください。
なお、作品集については、審査終了後に返却が可能ですので、提出時にその旨を申し出てください。
- ・査読付きの論文については、題名の後に「(査読付)」と記載してください。
- ・当該著書、学術論文等が外国語の場合、著書等はその外国語で記入するとともに、() 書きで訳文を記入してください。当該著書等の概要は日本語でかまいません。

○「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」について

- ・著書については、発行所を記入してください。
- ・学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。
- ・報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を明記してください。

○「概要」について

- ・当該著書等の概要を200字程度で記入してください。
- ・当該著書等が共著の場合には、当該著書の概要(200字程度)のほか、以下の事項を記入してください。

本人の氏名(下線を付すこと)を含む著作者全員の氏名(多数にわたる場合は主要な共著者の氏名)(当該著書等に記載された順に記入してください)。

- ・当該著書等が外国語で著されている場合、著書等名(共著の場合は本人担当部分の章、節、題名も含む)はその外国語で記入するとともに、() 書きで訳文を記入してください。当該著書の概要は日本語のみで構いません。

【参考】

科学研究費助成事業 審査区分表等

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/shinsakubun.html

履 歴 書

2025 年 XX 月 XX 日 現在

画像データを
添付する場合
1.ファイル形式：
jpeg または png
2.ファイルサイズ：
2MB 未満
3.画像サイズ：
600×450 ピクセル
程度
4.解像度：
300dpi 以上推奨

ふりがな	しょうけい たろう
氏 名	尚絅 太郎
生年月日(年齢)	19XX 年 XX 月 XX 日生 (満 XX 歳)

ふりがな みやぎけんなとりしゆりがおか	
現住所 (〒981-1295) 宮城県名取市ゆりが丘 4 丁目 10 番 1 号	
電話 090-XXXX-XXXX	E-mail shokeitaro@rireki.com

学 歴	
年 月	事 項
20XX 年 3 月	〇〇〇高等学校 卒業
20XX 年 4 月	△△△大学 経済学部経済学科 入学
20XX 年 3 月	△△△大学 経済学部経済学科 卒業
20XX 年 4 月	□□□大学大学院 経済学研究科経済専攻 修士課程 入学
20XX 年 3 月	□□□大学大学院 経済学研究科経済専攻 修士課程 修了
20XX 年 4 月	◇◇◇大学大学院 経済学研究科経済専攻 博士前期課程 入学
20XX 年 3 月	◇◇◇大学大学院 経済学研究科経済専攻 博士前期課程 修了

職 歴	
年 月	事 項
20XX 年 4 月	株式会社〇〇〇 正社員入社
20XX 年 3 月	一身上の都合により退職
20XX 年 4 月	在家庭 (～2021 年 8 月 30 日)
20XX 年 9 月	学校法人学園△△△大学 非常勤講師 採用
20XX 年 3 月	契約期間満了に伴い退職
20XX 年 4 月	□□□大学 常勤講師 採用
20XX 年 3 月	一身上の都合により退職
20XX 年 4 月	◇◇◇大学 准教授 採用 (現在に至る)
20XX 年 9 月	●●●大学 非常勤講師 採用 (現在に至る)

学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等			
現在所属している学会		日本●●学会、日本▲▲学会	
年	月	事	項
20XX 年 4 月		全国■●協議会会員（20XX 年 3 月まで）	
20XX 年 4 月		日本●●学会会員（現在に至る）	
20XX 年 4 月		日本▲▲学会会員（現在に至る）	
免 許 ・ 資 格			
年	月	事	項
20XX 年 10 月		普通自動車第一種運転免許 取得	
20XX 年 11 月		日商簿記検定 二級合格	
賞 罰			
年	月	事	項
20XX 年 7 月		日本●●学会 ○○賞 受賞	
現 在 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先	職 名	学部等又は所属部局の名称	勤 務 状 況
◇◇◇大学	准教授	●●学部○○学科	▲▲概論、△△特論Ⅰ・Ⅱ、 ■●学、□□総論 等
上記の通り相違ありません			
20XX 年 XX 月 XX 日			
氏 名 尚綱 太郎			

(注)

- 1 各項目の年月欄は、西暦で記入すること。
- 2 書類を郵送で提出する場合には、顔写真を貼付すること。貼付する場合は、以下の通りとする。
・縦：36~40mm 横：24~30mm ・本人単身胸から上 ・裏面のりづけ
- 3 欄が不足する場合、続紙や別葉を使用しても構わない。

教 育 研 究 業 績 書

2025年XX月XX日

氏名 尚 綱 太 郎

研 究 分 野		研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド		
〇〇、△△、□□		●●、▲▲、■ ■		
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項				
事 項	年 月 日	概 要		
1 教育方法の実践例 1. 〇〇研究会 2. △△による取り組み	20XX年XX月～現在 20XX年XX月～現在	〇〇〇〇… △△△△…		
2 作成した教科書、教材 1. ●●実験書作成 2. ▲▲教材作製	20XX年XX月～現在 20XX年XX月～現在	●●●●… ▲▲▲▲…		
3 教育上の能力に関する大学等の評価 1. 学生による授業評価（〇点満点）	20XX年度 20XX年度	総合評価*.*（〇〇学Ⅰ） 総合評価*.*（〇〇学Ⅱ）		
4 実務の経験を有する者についての特記事項 1. 〇〇による研修指導等（講演等）	20XX年XX月～現在	〇〇株式会社において〇〇に従事し、〇〇についての研修指導（講演）を行った。		
5 その他 1. 〇〇における活動	20XX年XX月～現在			
職 務 上 の 実 施 に 関 す る 事 項				
事 項	年 月 日	概 要		
1 特許等 1. △△の製造方法	20XX年XX月	特許第* *号 本人氏名、□□□□、△△△△		
2 実務の経験を有する者についての特記事項 1. □□	20XX年XX月	□□		
3 その他 1. ●●	20XX年XX月	●●		
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1 〇〇〇〇 2 △△△△ (※発表順に記載)	単著 共著	20XX年XX月 20XX年XX月	〇〇出版 △△出版	(※著書ごとに概要を200 字程度で記入) 〇〇〇〇… △△△△… 編者：△△△△ 著者：△△△△、□□□□、〇〇〇〇
(学術論文) 1 〇〇〇〇 (査読付) 2 △△△△ (※発表順に記載)	共著 単著	20XX年XX月 20XX年XX月	△△出版 △△△△ (※発表雑誌名) □巻□号 ▲▲出版 ▲▲▲▲ (※発表雑誌名) ■巻■号	(※論文ごとに概要を200 字程度で記入) 〇〇〇〇… 著者：△△△△、□□□□、〇〇〇〇 ●●●●…
(その他) 1 〇〇〇〇 2 △△△△ (※発表順に記載)	単著	20XX年XX月	〇〇学会 於：〇〇大学	(※事項ごとに概要を200 字程度で記入) 〇〇〇〇…

(注)

- 「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものを記入しないこと。
- 各項目の年月欄は、西暦で記入すること。